

ふれあい城東

発行責任者／櫻井兼一
編集／生涯学習部
事務所／水戸市城東市民センター
TEL/FAX 029-221-9974
印刷／佐藤印刷株
〒310-0043 水戸市松が丘2丁目3-23



9月25日（水）午前一時から三時まで水戸市役所歴史文化財課主催により城東小学校体育館で、行われました。開式・市長挨拶の後、城東小学校児童1年生から4年生による「常陸山バージョン」ダンスや、5・6年生による「城東の史跡」「相撲」「常陸山」についての学習発表会がありました。

常陸山トーナメントでは、二所ノ関親方（第72代横綱稀勢の里）をおよびして、常陸山の功績についてのお話がありました。特に二所ノ関親方が酒葉先生と常陸山の得意技、「泉川」を実演され会場が大いに盛り上がりました。

当日は事前予約制で抽選に当選した300名の方が来場されました。城東自治連は、役員6名が駐車場の整理を担当しました。



令和7年3月15日

ふれあい城東

第68号 (4)



水戸市城東地区
自治団体連合会
会長
櫻井 兼一

皆様には、いつも町内会・自治会の活動にご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。今年度を振り返りますと、私達の計画した諸行事の全てが実施できた事が大変誇らしい事です。久しく、コロナ禍で行動範囲が制限され、今までにない社会・世間の分断を経験した私たちにどうでは復活の年になりました。5月の水戸市城東地区自治団体連合会・社会福祉協議会城東支部の合同定期総会に始まり、「城東地区市民運動会」、久々の「城東ふれあい祭り」5年ぶりの「2025賀詞交歓会」そして2月の「城東文化展」とほぼ以前の形を取り戻したと言えるでしょう。

そして、昨年8月から「城東地区第2次コミュニケーションプラン」作成が開始されました。第一次コミュニケーションプランより9年が経過しており、新たに5年・10年先を見据えた観点から私達が目指すべき方向性を示すものです。現在44名の方が果敢に取り組んでおります。当プランは5月の定期総会時に発表され全戸配布予定です。

また、水戸市では、水戸市町内会・自治会の活動の活性化に関する「条例」が令和7年4月1日から施行されます。この条例は町内会・自治会加入活動に建築、不動産業の方々のご支援をいたしました。ということは「私達も加入して良かった」と言ってもらえる町内会・自治会の組織運営が大事になると思います。もう一度ご近所を見回して未加入世帯にお声かけをしてゆきましょう。そして「誇れる町内会・自治会ここにあり」を目指して明るい、元気なまちづくりを共々に推進してまいりましょう。



十一月二十七日（水）に松戸市の戸定邸道の駅常総へ行つてきました。青空に良くなっています。最初に戸定歴史館を見学しました。企画展「松平男爵の軌跡」として、当時の貴重な写真や資料などが展示・解説されました。次に、同敷地内の戸定邸へ向かい、2班に分かれそれぞれに、ガイドの方が付いて分かり易く説明して頂きました。徳川昭武が建てた別邸なので、華美ではないけれど欄間や梁などとても凝っています。部屋からの眺望も考えられた造りで、公の場と私的な場は渡り廊下で分かれて、迷路のようでした。ガイドの方の後をついて歩いていました。迷路のようでした。ガイドの方の後をついて歩いていました。その後は道の駅常総へ。晴天にも恵まれ、歴史を学び、和やかな昼食・買物と、とても有意義な移動教室でした。

城東女性学級 移動教室に参加して



十一月二十七日（水）に松戸市の戸定邸道の駅常総へ行つてきました。青空に良くなっています。最初に戸定歴史館を見学しました。企画展「松平男爵の軌跡」として、当時の貴重な写真や資料などが展示・解説されました。次に、同敷地内の戸定邸へ向かい、2班に分かれそれぞれに、ガイドの方が付いて分かり易く説明して頂きました。徳川昭武が建てた別邸なので、華美ではないけれど欄間や梁などとても凝っています。部屋からの眺望も考えられた造りで、公の場と私的な場は渡り廊下で分かれて、迷路のようでした。ガイドの方の後をついて歩いていました。迷路のようでした。ガイドの方の後をついて歩いていました。その後は道の駅常総へ。晴天にも恵まれ、歴史を学び、和やかな昼食・買物と、とても有意義な移動教室でした。

城東地区歩く会に 参加して

細貝久美子

十一月二十七日（水）に松戸市の戸定邸道の駅常総へ行つてきました。青空に良くなっています。最初に戸定歴史館を見学しました。企画展「松平男爵の軌跡」として、当時の貴重な写真や資料などが展示・解説されました。次に、同敷地内の戸定邸へ向かい、2班に分かれそれぞれに、ガイドの方が付いて分かり易く説明して頂きました。徳川昭武が建てた別邸なので、華美ではないけれど欄間や梁などとても凝っています。部屋からの眺望も考えられた造りで、公の場と私的な場は渡り廊下で分かれて、迷路のようでした。ガイドの方の後をついて歩いていました。迷路のようでした。ガイドの方の後をついて歩いていました。その後は道の駅常総へ。晴天にも恵まれ、歴史を学び、和やかな昼食・買物と、とても有意義な移動教室でした。

十一月二十七日（水）に松戸市の戸定邸道の駅常総へ行つてきました。青空に良くなっています。最初に戸定歴史館を見学しました。企画展「松平男爵の軌跡」として、当時の貴重な写真や資料などが展示・解説されました。次に、同敷地内の戸定邸へ向かい、2班に分かれそれぞれに、ガイドの方が付いて分かり易く説明して頂きました。徳川昭武が建てた別邸なので、華美ではないけれど欄間や梁などとても凝っています。部屋からの眺望も考えられた造りで、公の場と私的な場は渡り廊下で分かれて、迷路のようでした。ガイドの方の後をついて歩いていました。迷路のようでした。ガイドの方の後をついて歩いていました。その後は道の駅常総へ。晴天にも恵まれ、歴史を学び、和やかな昼食・買物と、とても有意義な移動教室でした。

編集後記

前回の水戸城大手門をめぐる歩く会から三年振りの募集があり、十一月十七日（日）最高気温24℃の中、吉田神社から薬王院見学の歩く会に参加しました。市民センターから国道51号を西進、城南3丁目信号左折で階段を昇り御神木や三角山と称する境内見晴台の一角からの眺望は素晴らしいものでした。小休憩の後、いざ吉田山薬王院へ。すずかけ通りから吉田神社へ。境内の樹齢五百年の銀杏や紅葉を眺め、境内指定有形文化財の仁王門、国指定重要文化財の本堂に入り薬師瑠璃光如来のご和讚を聞き、参拝後入仏されている本尊薬師如来と十二神将の由来を住職中村純亮氏より拝聴しました。往復約7キロの短い距離でしたが、怪我や脱落者も無く無事に市民センターに戻れたのはスポーツ部員の皆さんのお陰と感謝しております。また次回を楽しみにしています。

5年振りの城東ふれあい祭り

城東地区をよくする会・城東小学校PTA・城東ふれあい祭り実行委員会主催により、令和6年11月23日(土)午前10時30分から午後3時まで、城東小学校校庭で行われました。晴天の下の開催でしたが風が吹いて午後は少し肌寒くなりました。主催者発表で約1,500名の来場者があり全ての出し物も盛況で大変盛り上がりました。模擬店はどの店も行列ができ完売の店が続出しました。



第63回 水戸市体育祭城東地区市民運動会

10月13日(日)秋晴れのもと、午前8時30分より12時近くまで行われました。市民センターの報告によると、参加人数は昨年より145名増えました。

競技は10種目行われ、城東の恒例種目となっている「エコバックを持ってお野菜くださいな」には、幼児からお年寄りまで大勢の方が参加しました。今年は、グランドが良く整備され事故もなく終えることが出来ました。

